

がん患者の慢性疼痛治療 ーオピオイド鎮痛薬の適正使用を考えるー

がん治療の進歩により治療期間が延長しているなかで、がん患者さんの長引く痛みの捉え方やオピオイド鎮痛薬の適切な使い方とその弊害について一緒に学びを深めましょう。



日時：令和7年10月17日（金）
18：30-20：00
（受付 18：00ー）

講師：小杉 寿文先生
佐賀県医療センター好生館 緩和ケア部長

がん患者に対するオピオイド鎮痛薬が一般的になってきた一方で、依存など不適切使用が問題になりつつあります。そうしたことを予防するためには、がん疼痛と慢性疼痛を見極め薬剤を使用することが大切です。

開催方法 ZOOMウェビナーによるオンライン開催
対象 愛媛県内の医療介護福祉に関わる方
参加費 無料（受講に伴う通信料は自己負担となります）
申込方法 下記のURLまたは二次元コードからお申込みください

<https://forms.gle/sUhuKf4LNB1HDtY26>

申込締切 9月30日（火）17時



* 受講者には後日ZOOMウェビナーのリンクをお知らせします

問合せ

四国がんセンター 緩和ケアセンター（担当：好光、廣澤）
TEL：089-999-1111（代表）
メール：519-scc-sennta2022@mail.hosp.go.jp